

※本レジメン集は外来化学療法加算の算定を行っているレジメンのみを掲載。
※当加算を取れない治療法や削除となったレジメン等のため、登録記号・番号に欠番がある場合あり。

S腎臓がん1

削除

Axi単剤療法

S腎臓がん2

削除

Eve単剤療法

S腎臓がん3

削除

Sun単剤療法

S腎臓がん4

削除

TEM単剤療法

S腎臓がん5

対象疾患	腎臓がん	レジメン名	Nivo単剤療法(2週間隔法)		
1コースの期間(休薬期間含む)	14日				
総コース数	制限なし				
Rp.	薬剤名	1日投与量	投与法	投与時間	投与日
1	生食100 mL(ルートキープ用)	1 P	点滴静注	ゆっくり	day 1
2	ニボルマブ(Nivo)	240 mg/body	点滴静注	30分	day 1
	生食100 mL	1 P			
3	生食50 mL(フラッシュ用)	1 P	点滴静注	全開	day 1
血管外漏出 リスク分類	Nivo:非炎症性				
催吐性リスク分類	Nivo:最小度				
インラインフィルターの 要不要	Nivo投与のため、0.2又は0.22 µmインラインフィルターを使用				
備考欄					

S腎臓がん6

対象疾患	腎臓がん	レジメン名	Axi+Pembro療法		
1コースの期間(休薬期間含む)	21日				
総コース数	制限なし				
Rp.	薬剤名	1日投与量	投与方法	投与時間	投与日
1	アキシチニブ (Axi)	10 mg/body ※備考欄参照	経口		連日
2	生食100 mL(ルートキープ用)	1 P	点滴静注	ゆっくり	day 1
3	ペムブロリズマブ (Pembro)	200 mg/body	点滴静注	30分	day 1
	生食100 mL	1 P			
4	生食50 mL(フラッシュ用)	1 P	点滴静注	全開	day 1
血管外漏出 リスク分類	Pembro:非炎症性				
催吐性リスク分類	レジメン全体:最小度(Axi:最小度 Pembro:最小度)				
インラインフィルターの 要不要	Pembro投与のため、0.2~5 μmインラインフィルターを使用				
備考欄	※Axiは、1回5 mgを1日2回経口投与する。患者の状態により適宜増減するが、1回10 mg1日2回まで増量できる。				

S腎臓がん7

対象疾患	腎臓がん	レジメン名	Nivo+Ipi療法		
1コースの期間(休薬期間含む)	21日				
総コース数	4コース				
Rp.	薬剤名	1日投与量	投与方法	投与時間	投与日
1	生食100 mL(ルートキープ用)	1 P	点滴静注	ゆっくり	day 1
2	ニボルマブ(Nivo)	240 mg/body	点滴静注	30分	day 1
	生食100 mL	1 P			
3	生食50 mL	1 P	点滴静注	30分	day 1
4	イピリムマブ(Ipi)	1 mg/kg	点滴静注	30分	day 1
	生食50 mL	0.4 P			
5	生食50 mL(フラッシュ用)	1 P	点滴静注	全開	day 1
血管外漏出 リスク分類	Nivo:非炎症性 Ipi:非炎症性				
催吐性リスク分類	レジメン全体:最小度(Nivo:最小度 Ipi:最小度)				
インラインフィルターの 要不要	Nivo、Ipi投与のため、0.2又は0.22 µmインラインフィルターを使用				
備考欄	<p>※当レジメン後のNivo単剤療法はS5 Nivo単剤療法(2週間隔法)又はS8 Nivo単剤療法(4週間隔法)のレジメンを用いること。</p> <p>※NivoとIpiの投与間隔は、30分以上あける必要があるため、Rp.3の生食50 mLの投与時間は30分としているため注意(全開で投与しないこと)。</p>				

S腎臓がん8

対象疾患	腎臓がん	レジメン名	Nivo単剤療法(4週間隔法)		
1コースの期間(休薬期間含む)	28日				
総コース数	制限なし				
Rp.	薬剤名	1日投与量	投与方法	投与時間	投与日
1	生食100 mL(ルートキープ用)	1 P	点滴静注	ゆっくり	day 1
2	ニボルマブ(Nivo)	480 mg/body	点滴静注	30分	day 1
	生食100 mL	1 P			
3	生食50 mL(フラッシュ用)	1 P	点滴静注	全開	day 1
血管外漏出 リスク分類	Nivo:非炎症性				
催吐性リスク分類	Nivo:最小度				
インラインフィルターの 要不要	Nivo投与のため、0.2又は0.22 µmインラインフィルターを使用				
備考欄					

S腎臓がん9

対象疾患	腎臓がん	レジメン名	Len+Pembro療法(3週間隔法)		
1コースの期間(休薬期間含む)	21日				
総コース数	制限なし				
Rp.	薬剤名	1日投与量	投与方法	投与時間	投与日
1	レンバチニブ (Len)	20 mg/body ※備考欄参照	経口		連日
2	生食100 mL(ルートキープ用)	1 P	点滴静注	ゆっくり	day 1
3	ペムブロリズマブ (Pembro)	200 mg/body	点滴静注	30分	day 1
	生食100 mL	1 P			
4	生食50 mL(フラッシュ用)	1 P	点滴静注	全開	day 1
血管外漏出 リスク分類	Pembro:非炎症性				
催吐性リスク分類	レジメン全体:最小度(Len:中等度 Pembro:最小度) ※Lenは内服薬のためルーチンの制吐療法は最小度に準ずる				
インラインフィルターの 要不要	Pembro投与のため、0.2~5 μmインラインフィルターを使用				
備考欄	※Lenは、1回20 mgを1日1回経口投与する。患者の状態により適宜減量する。				

S腎臓がん10

対象疾患	腎臓がん	レジメン名	Len+Pembro療法(6週間隔法)		
1コースの期間(休薬期間含む)	42日				
総コース数	制限なし				
Rp.	薬剤名	1日投与量	投与方法	投与時間	投与日
1	レンバチニブ (Len)	20 mg/body ※備考欄参照	経口	/	連日
2	生食100 mL(ルートキープ用)	1 P	点滴静注	ゆっくり	day 1
3	ペムブロリズマブ (Pembro)	400 mg/body	点滴静注	30分	day 1
	生食100 mL	1 P			
4	生食50 mL(フラッシュ用)	1 P	点滴静注	全開	day 1
血管外漏出 リスク分類	Pembro:非炎症性				
催吐性リスク分類	レジメン全体:最小度(Len:中等度 Pembro:最小度) ※Lenは内服薬のためルーチンの制吐療法は最小度に準ずる				
インラインフィルターの 要不要	Pembro投与のため、0.2~5 μmインラインフィルターを使用				
備考欄	※Lenは、1回20 mgを1日1回経口投与する。患者の状態により適宜減量する。				

S腎臓がん11

対象疾患	腎臓がん	レジメン名	Pembro単剤療法(3週間隔法)		
1コースの期間(休薬期間含む)	21日				
総コース数	制限なし				
Rp.	薬剤名	1日投与量	投与方法	投与時間	投与日
1	生食100 mL(ルートキープ用)	1 P	点滴静注	ゆっくり	day 1
2	ペムブロリズマブ(Pembro)	200 mg/body	点滴静注	30分	day 1
	生食100 mL	1 P			
3	生食50 mL(フラッシュ用)	1 P	点滴静注	全開	day 1
血管外漏出 リスク分類	Pembro:非炎症性				
催吐性リスク分類	Pembro:最小度				
インラインフィルターの 要不要	Pembro投与のため、0.2~5 μmインラインフィルターを使用				
備考欄					

S腎臓がん12

対象疾患	腎臓がん	レジメン名	Pembro単剤療法(6週間隔法)		
1コースの期間(休薬期間含む)	42日				
総コース数	制限なし				
Rp.	薬剤名	1日投与量	投与方法	投与時間	投与日
1	生食100 mL(ルートキープ用)	1 P	点滴静注	ゆっくり	day 1
2	ペムブロリズマブ(Pembro)	400 mg/body	点滴静注	30分	day 1
	生食100 mL	1 P			
3	生食50 mL(フラッシュ用)	1 P	点滴静注	全開	day 1
血管外漏出 リスク分類	Pembro:非炎症性				
催吐性リスク分類	Pembro:最小度				
インラインフィルターの 要不要	Pembro投与のため、0.2~5 μmインラインフィルターを使用				
備考欄					

S腎臓がん13

対象疾患	腎臓がん	レジメン名	Nivo+Cabo療法		
1コースの期間(休薬期間含む)	14日				
総コース数	制限なし				
Rp.	薬剤名	1日投与量	投与方法	投与時間	投与日
1	カボザンチニブ (Cabo)	40 mg/body	経口		連日
2	生食100 mL(ルートキープ用)	1 P	点滴静注	ゆっくり	day 1
3	ニボルマブ (Nivo)	240 mg/body	点滴静注	30分	day 1
	生食100 mL	1 P			
4	生食50 mL(フラッシュ用)	1 P	点滴静注	全開	day 1
血管外漏出 リスク分類	Nivo:非炎症性				
催吐性リスク分類	レジメン全体:最小度(Cabo:軽度 Nivo:最小度) ※Caboは内服薬のためルーチンの制吐療法は最小度に準ずる				
インラインフィルターの 要不要	Nivo投与のため、0.2又は0.22 μ mインラインフィルターを使用				
備考欄	※Caboは分1投与であり食事の1時間前から食後2時間までの服用を避け、空腹時投与とすること (食後に投与することで、血中濃度が上昇する)。				